

診療情報提供書（小児てんかん用続紙）

| | | | |
|------|---------------|----|--------|
| フリガナ | | | |
| 患者氏名 | | | 性別 男・女 |
| 生年月日 | 年 月 日生（ 歳 か月） | 職業 | |

該当する項目をチェックして下さい（いくつでも可）

1. てんかんを疑う状況

下記症状が

- 急に始まり短時間持続（一瞬 数秒～数十秒 分単位 時間単位以上）
初回 2回目 3回目以上（ 回目）
いつも同じパターンである

A. 運動症状

- けいれん（全身 体の一部（部位： ））
ピクつき（全身 体の一部（部位： ））
不随意的動き（全身 体の一部（部位： ））
転倒する 動作停止 不自然な発語・発声 不自然なふるまい
その他：

B. 意識の変化

- 呼びかけに反応なし・曖昧な返事 覚えていない もうろうとしている 意識消失
不自然な内容の発言 不自然なふるまい
その他：

C. 唐突な自覚症状

- 不安、恐怖感 嘔気、こみ上げる気持ち悪さ 変な匂い
光や物が見える、遠く（近く）に見える、小さく（大きく）見える
しびれる、感覚が分からなくなる、体の一部・半分が痛い
その他：

2. てんかんの診療で悩む状況

A. 診断

- てんかんと診断すべきか 脳波所見の解釈 てんかんの原因は何か
どのような発作型か、どのようなてんかんか 心因性非てんかん性との鑑別
失神との鑑別 その他：

B. 治療

- 治療を開始すべきか 現在の治療は適切か 発作が抑制できない（年1,2回の発作頻度でも）
外科治療の可能性 治療に伴う副作用 薬を減量・中止できないか
その他：

C. マネジメント

- 発作以外の症状で困る（精神症状、知的機能、発達行動面の問題など）
その他：

※小児てんかん患者の紹介の際に、診療情報提供書へ添付してください。